

会 議 記 録				
会議の名称		総務文教常任委員会		会議場所 全員協議会室 担当職員 数井
日 時	令和6年6月10日（水曜日）		開 議 閉 議	午前10時30分 午前11時08分
出席委員	◎小林 ○竹内 浅田 原野 松山 三上 山本 福井 菱田議長			
執行機関 出席者	三宅生涯学習部長、樋口市民力推進課長、 香川市民力推進課副課長兼市民活動推進係長事務取扱 吉村契約検査課長、倉橋契約検査課主幹、 数井建築住宅課長、窪内建築住宅課副課長兼建築・営繕係長事務取扱			
事務局	吉田事務局長、数井事務局次長			
傍聴	可	市民 0名	報道関係者 0名	議員 2名（土岐、小川）

会 議 の 概 要

10:30～

1 開議

【事務局日程説明】

2 議案審査

（生涯学習部 入室）

10:30～

【生涯学習部】

（1）第5号議案 （仮称）梅岩の里生誕地整備工事（建築）請負契約の締結について

生涯学習部長 あいさつ
市民力推進課長 説 明

10:35

《質疑》

＜福井委員＞

電気工事、管工事を合わせ、工事総額約3億2,000万円でよいか。

＜市民力推進課長＞

そのとおりである。

＜松山委員＞

2月までのタイトなスケジュールとなっているが、予定どおり竣工できるよう、事業者と連携を取って進行管理に努めていただきたい。

＜市民力推進課長＞

工期内完成はもちろんのこと、議会にも進捗状況を適宜報告する。

＜原野委員＞

電気工事の落札事業者は。
＜市民力委員＞
有限会社中島電設である。
(質疑終了)

10:38

(生涯学習部 退室)

10:39～

3 討論・採決

《委員間討議》

＜小林委員長＞

討論・採決に入る前に、委員間討議の希望はあるか。

＜福井委員＞

この議案に関しては何の問題もないが、過去からの経緯として、当初建設費を2億円と見込んでいたところ、建築資材の高騰もあり3億円以上が必要となった。執行部において寄附を募り、かなりの寄附金が寄せられ、また、デジタル田園都市国家構想交付金を受領できたことは担当課が頑張った成果と思っており、建設してもなお残る基金を使って今後20年間は運営できる見込みとの説明がされた。結果的にはよいことばかりであるが、多くの方から石田梅岩先生の顕彰にたくさんの寄附をいただいたことなど、これまでの経過を踏まえる中で、この先委員会としてどのように関与していくべきなのか意見が聞きたい。

＜小林委員長＞

福井委員の討議の申し出について、委員間討議してよいか。

＜三上委員＞

委員間討議してもよい。

＜小林委員長＞

委員間討議する。意見あるか。

＜松山委員＞

本記念館は建てたら終わりというものではなく、公共施設としてしっかり管理運営がなされなくてはならないと思っており、運営についてもふるさと納税を継続して募るなど、委員会として運営状況を注視していく必要がある。

＜三上委員＞

同じく今後の運営については気になっているところであり、基金で20年間は運営できるとあったが、その後はどうなのか、議会として気に留めていかなくてはならないと思っている。

＜松山委員＞

委員会として運営について報告を受ける中で、次世代に引き継げる施設となるように意見していきたい。

＜福井委員＞

この施設の建築費は当初すべて寄附金で賄う計画であり、その点でほかの公共施設とは感じが違うと思っている。今後の運営費用については税金を投入するのか、引き続き寄附金を募るのか、その方向性を竣工するまでには示してもらいたいと考えている。

(討議終了)

10:51

《討論》

なし

10:51

《採決》

<小林委員長>

賛成者は挙手願う。

第5号議案 （仮称）梅岩の里生誕地整備工事（建築）請負契約の締結

全員賛成 可決

10:52

《指摘要望》

なし

10:52

（休 憩）

10:53～11:05

4 委員長報告確認

【小林委員長 委員長報告朗読】

<小林委員長>

この内容でよいか。

—全員了—

5 その他

（1）次回以降の日程について

6月24日（月）議案審査 午前10時から 全員協議会室

7月1日（月）委員長報告確認 午前10時から 第3委員会室

7月17日（水）月例開催 午後1時30分から 全員協議会室

7月29日（月）福知山消防指令センター視察

散会 ～11:08